

小城高校×PICFA プロジェクト

ひとりひとりが主人公！

高校生×障害のあるアーティストが壁に刻む”多様性のメッセージ”

クラウドファンディングに挑戦します！

実行者からのメッセージ

はじめまして。佐賀県立小城高等学校「おぎすたいるリーダー」、委員長の落合未結(高2)です。

私たち小城高校では、多様性を尊重し、一人ひとりが自分らしく輝ける社会の実現を目指して、日々学び、活動しています。障害の有無に関わらず、すべての人が自分らしく輝き、活躍できる社会。そこには、いじめも差別も偏見も争いも、きっと生まれにくくなるはずです。私たちは、そんな「共に生きる社会＝共生社会」をつくりたいと心から願っています。

この想いを、カタチにして地域に伝えたい。その願いから、PICFAの障害のあるアーティストの方々と一緒に、学校の昇降口の壁に壁画を描くプロジェクトに取り組むことにしました。

この壁画には、私たち高校生の「共に生きる社会への願い」と「多様性の大切さ」を込めています。完成した壁画が、地域のシンボルとなり、一人でも多くの人に「共生」の想いが広がっていくことを願っています。

どうか、この壁画づくりにご賛同いただき、私たちと一緒に、誰もが自分らしく輝ける社会への一歩を踏み出していただけませんか。温かいご支援を、どうぞよろしくお願いいたします。



このクラウドファンディングは、6月20日～8月20日クラウドファンディングサイト

「Yellz」にて実施予定です。よろしければ、ぜひサイトをご覧ください。



← Yellz のサイトはこちらからどうぞ。